特集３　新年度へ向けて

令和８年度 当初予算

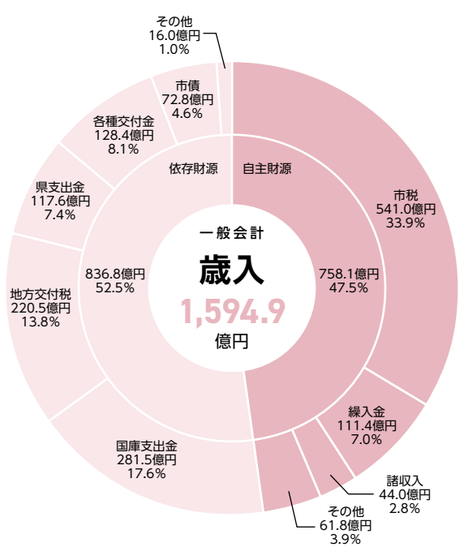
ウェルビーイングなまちづくりの実現に向けて

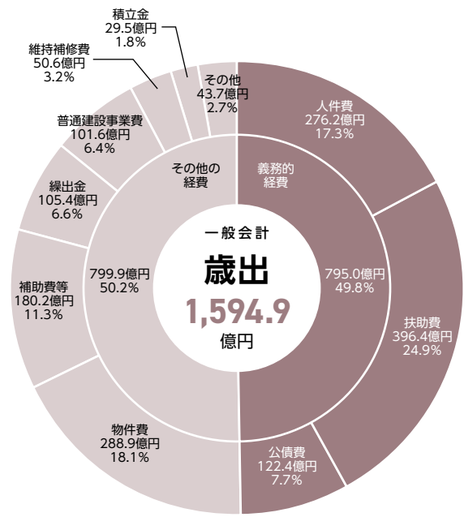
～市制施行60周年を節目に、100年目を見据えた予算を編成～

総額　3,633億3,516万円（対前年度 +369億5,307万円、+11.3%）

一般会計	1,594億9,013万円	（対前年度：+86億5,224万円、+5.7%）
特別会計・企業会計	2,038億4,503万円	（対前年度：+283億82万円、+16.1%）

一般会計予算　1,594億9,013万円





※科目ごとに四捨五入しているため、積み上げと合計が一致しない場合があります

物価高に挑戦する予算

いわき市長　内田　広之

円安で原材料やエネルギー価格が高く、物価高の深刻な影響を受けています。

市内の稼ぐ力を生み出すため、公共事業費を例年より51億円増やします。本県の経済活動の３割は公共事業です。公共事業は、建設業のみならず、測量・設計、機械、電気、石油化学、化学製品、塗料、運輸、観光、エネルギーなど、各分野の稼ぐ力を生み出します。所得アップ、税収向上にもつなげます。

家計負担を抑えるため「小中学校・給食費完全無償化」も実現しました。

教育、医療・介護人材、農林水産業の担い手の支援、公共交通にも予算を十分確保し、市制60周年の本年、100年目のいわきの姿を見据えた予算としました。

詳しくは、市ホームページで↓

新たなステージに向けた

5つの政策の柱　117億2,934万円

1 次世代を育てる　64億3,159万円

■学力向上強化推進事業（4,724万円）

教育先進都市の由利本荘市への教員の派遣研修、英検ＩＢＡの受験の支援を実施

■産前・産後ヘルパー派遣事業（1,244万円）

産前・産後に育児や家事の援助を行うヘルパーを派遣

2 命・暮らしを守る　22億3,633万円

■大雨被害軽減集中対策プロジェクト推進事業（4億9,238万円）

大雨被害を軽減するため、排水路などの機能改善や整備を集中的に実施

■命と暮らしを支える医療・介護人材確保事業（2億5,708万円）

看護師などの本市への就業・移住の促進、介護人材の確保・育成を支援

3 まちの魅力を高める　16億8,994万円

■公共交通・地域交通支援事業（1億2,088万円）

公共交通不便地域における移動手段の構築に向けた取組を推進

■カーボンニュートラル・スタートアップ支援事業（1,202万円）

中小企業による脱炭素経営への挑戦を支援

4 豊かさを創る　11億9,608万円

■農林水産業の担い手確保・人材育成支援事業（3,826万円）

農業参入企業の誘致、林業就業者への支援、水産業の次世代育成プログラムを実施

■企業立地政策リデザイン事業（2,056万円）

未来を支える投資を呼び込む戦略的な企業誘致を推進

5 構造改革・DXを推進　1億7,541万円

■みんなの市役所デジタル変革事業（1億338万円）

行政サービスの向上を図るため、庁内のデジタル変革を推進

■未収債権滞納整理強化事業（694万円）

市民負担の公平性の確保に向け、債権管理の適正化や未収債権の縮減を図る